

「アレルギー性輸血副反応の病態解明および有効薬剤の検証」へのご協力をお願い

当院では、信州大学医学部附属病院を研究代表機関として、輸血に伴うアレルギー性副反応の原因や病態を明らかにするための研究を行っています。

対象となるのは、2026年9月17日から2029年5月31日までに、輸血によりアレルギー性副反応を発症した、または発症が疑われた患者さんです。

本研究では、通常の診療で得られた残余血液検体、輸血に使用した血液製剤の残余、および診療録から得られる年齢、性別、既往歴、アレルギー歴、使用薬剤、輸血歴等の情報を使用します。試料・情報は個人が特定できないよう研究用番号を付して管理し、主な解析を行う信州大学へ提供します。

この研究への参加を希望されない場合は、研究対象から除外いたします。参加を拒否されても、今後の診療に不利益が生じることはありません。下記の問い合わせ先までお申し出ください。

研究課題名：アレルギー性輸血副反応の病態解明および有効薬剤の検証（申請番号：2026293NIe）

研究代表者：信州大学医学部附属病院 輸血部 柳沢 龍

当院研究責任者：東京大学病院 輸血部 正本庸介

問い合わせ先：東京大学病院 輸血部（病院代表 03-3815-5411）